

災害復旧事業 など補正

一般会計

補正額 2億2,360万6千円
予算総額 204億3,843万7千円

補正予算の主なもの

9月定例会は、9月2日から26日までの25日間の会期で開催されました。補正予算、平成19年度会計決算、条例の制定・改正、土地開発公社の設立など慎重審議の結果、いずれも可決・認定されました。請願、陳情については、3件を採択、1件が継続審査となりました。

友好都市と 交流を推進

友好姉妹都市 交流推進費

91万6千円

佐賀県小城市との姉妹都市協定などを締結するための経費と福岡県北九州市との交流開始に伴い、北九州市で開催される農林水産まつりに参加し、南九州市の農産物などの宣伝、販売を行う。

農林水産まつりの概要

期日 平成20年11月29日

～30日

場所 北九州市立総合農事センター



北九州市農林水産まつり

―審査の中で―

問 農林水産まつりには、答 サツマイモや焼き芋などのように参加し、宣伝・販売を行うのか。 験などを検討している。

平和公園多目的球場 ソフトボール本部席改築

平和公園管理費

1,030万6千円

平和公園の安全かつ効率的な管理運営を行い、市民の利用に供するため、公園施設の修繕と多目的球場ソフトボール本部席改築工事を行う。

提出され、当初予算の計上ができなかった。今後、九州レベルの大会が予定されていることから、役員や審判員控室の整備が必要である。

―審査の中で―
問 9月議会で予算を計上した理由は？
答 本年2月にソフトボール協会から要望書が



本部席改築を行う平和公園多目的球場

さつまいもバイオ苗の 増殖・供給

知覧農業振興センター 管理運営費

110万円

平成21年度以降、ハウスを利用したさつまいものバイオ苗増殖供給事業や圃場を利用した新規特産農作物の発掘を目指した試験栽培事業を実施するもので、その準備経費と管理人の賃金である。

―審査の中で―

問 サツマイモの苗の需要は、どの程度と考えるか。

答 小規模農家は、苗床を川辺地域、知覧地域北部地区の農家に供給していきたい。



農業振興センターハウス内で増殖されるバイオ苗

小学校の 安全対策

小学校施設 管理費

540万円

大丸小学校の天窓からの落下防止対策として、進入防止フェンス（107・85メートル）、進入防止格子（4カ所）の設置工事と、勝目小学校の屋上（77・6平方メートル）の防水補修工事を行う。



大丸小学校の天窓の現地調査をする文教厚生委員

災害復旧事業

農業用施設災害復旧費

3、682万1千円

8月19～20日の豪雨及び9月18日の台風13号による農地及び施設の災害を復旧し、機能回復を図る。

災害箇所

- 穎娃支所管内
農地2件 施設6件
- 知覧支所管内
農地1件 施設1件
- 川辺支所管内
農地3件 施設2件



穎娃地域二ツ山地区の災害現場

公共施設 災害復旧費

260万5千円

9月18日の台風13号により、穎娃庁舎東側屋上の防水シートが破損し、室内へ雨水が流入したため、復旧工事を行う。



穎娃庁舎屋上の防水シート破損箇所

用水路の整備

農業農村整備 対策事業費

500万1千円

穎娃地域上洲地区の用水路の一部が土側溝であるため、U字溝を延長140メートル布設する。



上洲地区の用水路

その他の主な補正

総務費

庁舎管理費

445万円

3庁舎の老朽化による補修・修繕と知覧庁舎の喫煙所設置、「南九州市」名入りテント購入など。

民生費

身体障害者更生援護事業費

1、403万5千円

身体障害者などの福祉増進を図るため、補装具及び更生医療給付を行うもの。

農林水産業費

中山間地域対策事業費

423万8千円

どんどんファーム古殿、下山田甘しよ生産組合、上山田甘しよ生産組合の自走甘しよ収穫機導入に対する補助。

土木費

市道補助整備事業費

668万6千円

国庫補助率の引き上げ

教育費

学校整備積立基金費

2、022万1千円

学校校舎の耐震補強や大規模改造を計画的に実施するため基金へ積み立てるもの。

特別会計

老人保健事業

1億9、404万1千円

介護保険事業

1億5、514万2千円

簡易水道事業

1、169万5千円

農業集落排水事業

80万円

公共下水道事業

105万8千円

企業会計

水道事業

(収益的支出)200万円
(資本的支出)600万円

による人件費や事務費、工事費の調整に伴うもの。